

NEWS RELEASE

平成 24 年 2 月 13 日

市光工業株式会社

ICK1204

市光工業株式会社

タイに新工場を建設し自動車用ランプの本格量産を開始

～テクニカルセンター併設の生産拠点を新設、来年 3 月より稼働～

大手自動車部品メーカーの市光工業株式会社（本社：神奈川県伊勢原市板戸、代表取締役社長：オードバディアリORDOOBADI Ali、以下 市光工業）では、同社の生産子会社である市光タイランド株式会社（所在地：タイ王国 チョンブリ市、英語名：ICHIKOH INDUSTRIES (THAILAND) CO., LTD.、代表者：井関 宏和、以下 市光タイランド）において、テクニカルセンターを併設した工場を新設することを決定しました。

市光タイランドは、タイ王国のアマタ・シティ工業団地内に、6 万平方メートルの土地を所得し、新工場・テクニカルセンターを建設します。2012 年 7 月までに、延べ床面積 2 万 2 千平方メートルの建物を完成させ、2013 年 3 月より、市光工業の主力製品である自動車用のヘッドランプ、リアコンビネーションランプ及びミラーの本格的な量産を開始する予定です。国内外の自動車メーカー各社のタイ拠点に製品を供給していく計画です。

市光工業は、タイに進出している自動車メーカーとの関係を深め、成長著しい東南アジアにおける同社グループの売上を戦略的に拡大させると共に、製品開発の効率化を図り、コスト競争力を強化していきます。今後、現地での自動車生産の増大に応じて受注を拡大し、第一ステップとしては 2015 年に 50 億円の売上高を目指します。

(参考)

<市光工業とは>

市光工業株式会社は、1903年に創業した、自動車用ランプ、ミラー、その他自動車部品の開発、設計、製造、販売を行う専門メーカーです。1932年には初代ダットサンにヘッドランプを装着し、日本初のプロジェクターヘッドランプや世界初の電動格納式ドアミラーを製品化、現在も次世代の超低消費電力LEDヘッドランプなど独自の製品開発を行っており、トヨタや日産をはじめとする国内全ての自動車メーカー及び海外メーカー、アフターマーケット向けに製品を供給しています。市光グループは、国内にテクニカルセンターを含め10カ所の拠点、中国やマレーシア、タイ等アジアを中心に5つの海外拠点を有しており、総従業員数は4,721名(2011年3月末現在)です。国内において、自動車用ランプで約19%、ミラーで約15%の市場シェアを誇っています。



タイの新工場・テクニカルセンター 完成予定イメージ

<本件に関するお問い合わせ先>

一般の方からの問い合わせ先

市光工業株式会社
広報担当 金子
TEL : 0463-96-1442

報道関係からの問い合わせ先

(株)VAインターナショナル
田中／亀有／河野邊
TEL : 03-3499-0016
FAX : 03-3499-0017